

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	1	適切である。子どもの数が多いときに室内活動をする と危ないと感じることもあるが、職員同士が連携したり 注意することで、怪我等を防いでいる。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	5	3	0	手すりなどはないが、現在過ごしている子 ども達には、適応できている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい るか	7	1	0	活動からの振り返りをし、次の支援に生かし ている。出勤時間等により参画できない場 合もあるが今後当該職員と調整を行う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	有り難く頂いたご指摘等を生かし、業務改 善に繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	8	0	0	毎年、HPにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	5	1	2	現在第三者による外部評価は、行っていな い。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	8	0	0	県や市などの研修に広く職員が参加してい る。また、外部講師を招いて社内研修も 行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	8	0	0	子ども達一人ひとりの発達課題に応じて、 個別支援の計画を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい るか	7	0	1	保護者から頂いた発達検査などのエビデ ンスを基に子どもの適応行動の把握をして いる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	8	0	0	チームで立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	8	0	0	レクリエーションなどの活動が固定化しな いように工夫をしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	8	0	0	チームで活動立案を行い個別課題に応じて 支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	8	0	0	個別活動とペア活動、集団活動などを適宜 組み合わせ支援を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	8	0	0	支援前には、連絡事項等必ず打ち合わせを 行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	8	0	0	支援終了後も、子どものその日の表れや保 護者からの報告など情報共有をし、振り返 りや支援の調整をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	必要に応じて、医療機関への情報提供など も行っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	0	子ども達一人ひとりの発達課題や表れに応じて、支援の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8	0	0	基本活動を複数組み合わせさせている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	管理者が会議に出席をしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	0	0	学校との情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	0	0	必要に応じ保護者の方を通じて、医療機関への情報提供なども行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1	0	必要に応じて、情報を得るように努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	5	0	障害福祉サービス事業所へ移行した方が数名いる。特に情報提供は行っていないが、必要に応じて情報共有を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	0	児童発達支援センターの研修や助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4	0	レクリエーションにて児童館を訪問する機会がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	0	0	協議会等へ積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	保護者と子ども達の発達状況や課題について共通理解を持っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	0	0	ご自宅でも同様の対応していただけるとありがたいとお話しさせていただいている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	ご契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	保護者からの悩み等に対して必要な助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	7	現在保護者会等は開催していない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	苦情があった場合は、適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	SESだよりを発行し、保護者に向けて活動報告などを行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	個人情報に注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	必要に応じて配慮を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1	0	絵画造形展を開催し、地域住民の方々にも案内を出している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	マニュアルがあることを周知している。契約時にも説明を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	地震、火災、消火訓練、不審者訓練等、月1回定期的に訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	虐待事例等を用いて研修をし、虐待防止に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	身体拘束については、必要に応じて保護者の方へと説明をし、同意を頂いた上で、緊急安全確保、やむを得ない場合に対応している。支援計画にも記載をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	保護者の方から提示をいただく場合もあるが、その食品を避けることで対応している場合もある。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	ヒヤリハットを事業所内で共有している。

児童デイSES藤枝校